



平成 29 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 n m s ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小野 文明  
(コード：2162 東証 JASDAQ)  
問合せ先 コーポレート本部長 丹野 光好  
(TEL：03-5333-1711 (代表))

### シンジケートローンによる資金調達実施に関するお知らせ

当社は、このたび、株式会社三菱東京UFJ銀行をアレンジャーとするシンジケートローン借入による資金調達を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. シンジケートローンの目的

平成 29 年 4 月 1 日からの持株会社体制移行に伴う有利子負債の借り換え及び安定的な資金調達手段の確保を目的としています。グループにおける資金調達・管理をホールディングスに一元化し効率的な運用を行うとともに、グループ戦略の実行において機動的な資金活用を行ってまいります。

#### 2. シンジケートローン契約の概要

- |            |   |
|------------|---|
| (1) 組成金額   | 80 億円   |
| (2) 契約形態   | コミットメントライン 40 億円<br>(1 年毎の延長オプション付、最長 3 年間)<br>タームローン (期間 3 年間) 40 億円 |
| (3) 契約締結日  | 平成 29 年 3 月 31 日  |
| (4) 実行日    | 平成 29 年 4 月 28 日  |
| (5) アレンジャー | 株式会社三菱東京UFJ銀行   |
| (6) 参加金融機関 | 株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社三井住友銀行<br>株式会社みずほ銀行、株式会社りそな銀行、三井住友信託銀行株式会社          |

#### 3. 今後の見通し

本件による平成 29 年 3 月期業績に与える影響は、平成 29 年 3 月 17 日公表の通期業績予想に織り込み済みであり、平成 29 年 3 月期業績予想に変更ありません。

以 上

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。